

## 【樹木の部屋】

### コブシ（モクレン科モクレン属 Magnolia kobus）

**和名**：コブシ（辛夷） **別名**：田打ち桜 **英名**：Kobushi magnolia

モクレン目 落葉高木 **原産地**：日本、韓国

**花言葉**：友情、友愛、愛らしさ **花の色**：白



← 写真-1 コブシの樹形

撮影日：2019年04月12日

撮影場所：布引ハーブ園(神戸市)にて

撮影者：M さん

↓ 写真-2 コブシの花

撮影日：2019年04月12日

撮影場所：布引ハーブ園(神戸市)にて

撮影者：M さん



神戸市の布引ハーブ園内で見かけました。

コブシは、サクラとともに春の訪れを告げる花木です。ヤマザクラと同じく、コブシもタネ播きや田植えの時期を知らせる花として、古くから農耕と密接な関係があったため、両種ともに田打ち桜、種蒔桜、田植桜と呼ばれるそうです。

同じモクレンの仲間、庭木としても栽培されるハクモクレンよりもコブシは花が小さく、開花時に花の下に小さな葉がつくので簡単に区別することができます。

アイヌ地方では「オマウクシニ」「オプケニ」と呼ばれるそうで、それぞれ、アイヌの言葉で「良い匂いを出す木」「放屁する木」という意味を持ち、樹皮は煎じて茶の代わりや風邪薬として飲まれるそうです。また、他のモクレンの園芸品種の台木と

しても使われているそうです。

<ちょっと一言>

ハクモクレンとコブシの見分け方

\*ハクモクレン

- ・開花期は3月中旬～4月下旬
- ・花弁は6枚+萼3枚で幅広く、厚みがある。
- ・斜め上～上向きに閉じた形で咲く
- ・開花中に葉は付けない

\*コブシ

- ・開花期は3月中旬～5月上旬
- ・花弁は6枚で幅が少し狭く、少し薄い。
- ・横向き～斜め上など、色々な方向に開いた形で咲く
- ・開花中に葉は一枚だけ、花弁の下に付ける。